

# 岡崎市中央図書館大量アクセス事件

## ・事件の概要

- ・2010年3月頃、愛知県岡崎市立中央図書館のにシステム障害発生
- ・一般人男性**逮捕**、のちに不起訴処分
  - ▶自作のソフトで、多数回かつ長時間にわたるアクセス
  - ▶業務妨害の意図なし
- ・図書館が利用していた三菱電機インフォメーションシステムズ(MDIS)のソフトに原因有り
  - ▶改修されていない旧ソフトのままだった

## ・問題点

- ・男性：許可のない多数回に及ぶアクセス

- ・警察：男性を逮捕したのは時期尚早

捜査当局のIT知識不足

- ・図書館：職員のコンピューター管理の知識不足

ほとんどを業者任せにしている

- ・MDIS：社員、図書館、現場作業員、との情報の未共有

不具合発生の可能性を把握していながらの伝達不足

事態発生時の初期対応

## ・教訓

### ・被害届の提出について

- ▶被害届は十分に検討した上で提出すること。
- ▶捜査を開始させるものであるという意識

### ・業者との契約関係について

- ▶契約を締結した自治体と図書館との連携
- ▶業務委託業者への監督を怠らない

参考HP(2020/7/11閲覧)

<https://web.archive.org/web/20100824093213/http://www.asahi.com/national/update/0821/NGY201008210001.html><https://web.archive.org/web/20100822001544/http://www.asahi.com/national/update/0820/NGY201008200021.html>

<https://web.archive.org/web/20100823065425/http://www.asahi.com/digital/internet/NGY201008210003.html>

<https://web.archive.org/web/20100822025358/http://mainichi.jp/select/jiken/news/20100822k0000m040070000c.html>

<https://web.archive.org/web/20100822165717/http://www.asahi.com/digital/internet/NGY201008210009.html>

<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/jiyu/okazaki201103.html>

<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/jiyu/okazaki201104.html>